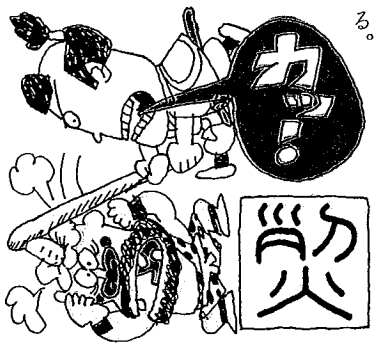
烈

10画

一 ア 万 歹 列 烈（はねる）

おん レツ　くん

なりたち 多くのものが並ぶ意味の列と、火の意味の灬（れっか）との会意形声字。炎が多く並ぶ、という意味の字で、火の勢いが〝激しい〟ことを表した字。転じて、気性が激しく〝道義心が厚い〟意味に用いる。



いみとじゅくご

▼火の勢いが激しい。

烈火…激しく燃える火。用例 烈火のごとく怒る。

烈日…激しく照る太陽。

▼勢いが激しい。

烈風…激しく吹く風。

猛烈…勢いが非常に激しい様子。用例 猛烈な攻撃。

熱烈…熱中して態度が激しい様子。用例 熱烈な歓迎。

酷烈…厳しく激しいこと。用例 酷烈な取り調べ。

▼気性が激しく、道義心が厚い。

烈士…気性が激しく、節操を守る人。

烈婦…気性が強く、貞節を守り通す婦人。

義烈…正義を守る心が非常に激しいこと。用例 義烈の士。

よみかた 烈女・烈震・強烈・激烈・壮烈

裂

12画

一 ア 万 列 列 列 裂（はねる）

おん レツ　くん さく・さける

なりたち 切り裂く意味の列と、衣との会意形声字。〝衣を切り裂く〟という意味の字だが、〝列〟の本義の〝切り裂く〟の意味に用いる。〝列〟が〝並ぶ・順序〟などの意味に用いられるためである。

いみとじゅくご

▼裂く。裂ける。ばらばらになる。

裂傷…皮膚が裂けてできた傷。用例 裂傷を縫い合わせる。

決裂…会談や交渉がまとまらず物別れになること。用例 交渉が決裂する。

破裂…❶破れ裂けること。用例 風船が破裂する。❷会談・交渉が物別れになること。

分裂…一つの物が幾つかの部分に分かれること。例 細胞分裂

支離滅裂…全体としての統一が無く、筋道が立たない様子。用例 言う事が支離滅裂だ。

四分五裂…ばらばらになること。

よみかた 八つ裂き

禍

13画

礻 礻 礻 礻 禍 禍（はねる）

おん カ　くん

なりたち 過ちの意味の咼と神の意味の礻（しめすへん）との会意形声字で、過ちに対する神の咎（とが）め、という意味の字。〝天の降（くだ）す災い〟を表した字。天は善行に対して幸いを、悪業に対して災いを降す、という信仰による。

いみとじゅくご

▼災い。神の咎（とが）め。

災禍…種々の災害。「災」は洪水や火事などに因る災い。

水禍…洪水による災い。水害。

戦禍…戦争による災い。

舌禍…舌による災い。「舌」は弁舌の意味。自分の言った言葉が法に触れたり、他人を怒らせて受ける災い。また、反対に、他人の悪口や中傷によって受ける災い。

奇禍…「奇」は珍しいの意味で、思いがけない災難のこと。

禍福…災禍と幸福と。用例 禍福は門無し。（不幸も幸福も決まった門があってそこから入って来るのではない。その人の心掛けや行いによって生ずるものである。）

禍根…わざわいの根。災禍の起こる原因になるもの。用例 禍根を断つ。

過

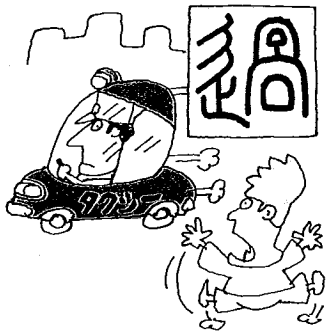
【5年】

12画

冂 冂 冂 冂 円 咼 過（はねる）

おん カ　くん すぎる・すごす・あやまつ・あやまち

なりたち 旧字体は過。渦の意味の咼と、道を進む意味の辶との会意形声字。渦潮のように〝激しい勢いで道を進む〟ことを表した字。〝進み行く・行き過ぎる・度を越える・過つ〟などの意味に使われる。



いみとじゅくご

▼過ぎる。進む。

通過…通り過ぎること。用例 急行列車が通過する。

経過…❶時が過ぎていくこと。用例 二時間が経過する。❷ある時間の中の成り行き。例 経過報告

過客…通り過ぎていく人。旅人。

過去…過ぎ去った時。昔。

過日…以前。先日。

▼度を越える。

過労…働き過ぎて疲れること。用例 過労で倒れる。

過大…度を越えて大きいこと。用例 過大な要求。反 過小

▼過つ。過ち。間違い。

過失…過ち。失敗。

大過…大きな過ち。用例 大過無く責任を果たす。

よみかた 過誤・過言・過剰・過程・過渡期・過不足・看過